

中組地藏尊

明和6年(1769年)に建立されました。お堂もなく風雨にさらされた状態で祭られており、地元では「この地に火災などの災害が起きないよう雨水を浴びておられるのではないか」といわれています。



認定番号第ふるさとH27-5号 推薦者 福本一区

福本の大永板碑

大永6年(1526年)に建立されました。逆修碑(生前自分の死後の冥福を祈って仏事を行うこと、生前に法名を付けて朱



認定番号第ふるさとH27-6号 推薦者 福本一区

書すること、老人が若くして死んだ人の冥福を祈ること)で、碑には梵字(古代インドの文章語)が刻まれています。

自分を見つめ直す

元地域人権教育指導員 森 智保

ことし3月に退職した私が、第1にやるべきことはスウェーデンに住む長女を訪ねることでした。2年前に亡くなった夫は娘夫婦とご家族に会うことを強く願っていました。ぜひその思いを果たすべく、次女親子と共に夫の写真を携えて初めてのご家族との対面を楽しみに訪問しました。

した雲田気の中で開かれます。このような行事と一緒に参加し、皆さんの楽しい会話、子どもたちへの優しい対応、男女が同じように協力して仕事をしている様子などの穏やかな光景を目の当たりにしながら、とても居心地が良くなりました。でも、日々時間に追われて心慌ただしく仕事をしてきた私の価値観との違いも感じました。

皆さんの笑顔に迎えられ、言葉で十分語れなくとも、片言の英語や手振りで見ながら私たちの気持ちに写真を見ながら私たちの気持ちに何度もうなずいて涙してくださり、同じ親同士として心のつながりをうれしく感じました。やっと夫の念願がかない、安堵しました。私たちが訪問した6月は、最も

ゆったりとした時間を過ごす中、これまでお互いにじっくり話すことができなかった2人の娘といろいろ話す楽しい時間も取れました。しかし、子育ての話題になったとき、「小さい頃、寂しい思いをしたよ」と思いもよらぬ話を聞かされ、私は衝撃を受けました。物分かりがよく、何事も自分からやっていた2人には、しっかりと姉という安心と頼もしさを感じ、成長への期待を持ってかわいがったはずでした。しかし、逆にこのことが2人にとっては、プレッシャーであり、甘えることができなかつたのです。下に弟が生まれ、仕事もしてきた私は、親として、娘たちの心の内を温かく受け入れて見守る心のゆとりが足り

私たちが訪問した6月は、最も気候が良く日照時間が長いので、スウェーデンの人たちにとって、太陽の光を浴びる躍動感あふれる貴重な時です。家族で3〜4週間もの長い休暇を取り、仕事から離れてプライベートを楽しんでいます。また、「夏至祭」が各地で盛大に行われます。親族や知人の家族が親しく交流し、湖のほとりの野の草花が美しく咲き乱れる野外で食事会やマラソン大会など一族の伝統的行事がゆったりと

感じ、成長への期待を持ってかわいがったはずでした。しかし、逆にこのことが2人にとっては、プレッシャーであり、甘えることができなかつたのです。下に弟が生まれ、仕事もしてきた私は、親として、娘たちの心の内を温かく受け入れて見守る心のゆとりが足り



ストックホルムの時計台

菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968(23)1155

写壇四季の詩 風景写真展 期間：9月5日(月)～25日(日) ※最終日は午後4時まで 8人の会員が九州各地で撮影した風景写真を展示します。皆さんぜひお越しください。



【展示作品募集】 菊池夢美術館企画「癒しの里の手仕事展」参加者募集 物を作ることが好き。プロではないけどこだわりを持ってコツコツと手作りしている人を応援します。いろんなジャンルの作家さんと作品の展示や販売をしませんか。 期間 ①11月1日(火)～8日(火) ②11月9日(水)～15日(水) 広さ 180号×90号(長机2台分) 利用料 1日500円 期限 9月15日(木) 開館時間 午前9時～午後6時 ※期間中の閉館日はありません。

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

【ギャラリー】 菊池市高齢者大学書道クラブ展 期間：9月6日(火)～19日(月) 私たちの1年間の努力の成果をぜひご覧ください。皆さんのお越しをお待ちしています。

MELクレヨン原画展 期間：9月21日(水)～10月2日(日) クレヨンを重ねて針で引っかく技法で絵を描いています。15年間の作品をまとめて展示します。

【まちかど資料館企画展】 ふるさとに語り継がれる菊池の伝説展 期間：～10月30日(日) ふるさとの伝説はふるさとの精神風土を形成してきた貴重な文化的財産です。この企画展ではふるさと菊池に語り継がれる伝説を紹介しします。

開館時間 午前9時～午後5時 ※休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)

ふるさと緑の便り 菊池グリーンツーリズム

問い合わせ先 きくちふるさと水源交流館 ☎0968(27)0102

田舎に住むこと 空き家対策 里山では、第二の人生の場所として田舎暮らしを望む人に出会うことがあります。しかし、田舎暮らしへの憧れの中に「空き家活用」に対する問題を実感することもあります。 全国では総住宅数の13.5%にあたる820万戸が空き家となり、国は特別措置法を制定し、空き家対策に取り組み始めています。田舎は空き家が多く、家を売らず貸し出す選択もあると思いがちですが、中には「先祖代々の家を他人には貸せない」という人や「お金に困っていると思われたくない」という人もいます。 しかし、空き家は使い方次第で「地域を元気にするアイテム」として活用できる可能性があります。 田舎に移り住むことは「地域に入る」こと。風習や決まりごとなど地域独自のルールを知り、人々とつながることも大事なことです。本市は龍門小学校跡地に「移住・定住支援センター」を開設し、空き家対策に乗り出しています。空き家をお持ちの人や利用したい人は、一度センターへご相談されませんか。

韓国発見シリーズ ⑤1 キム インニチは金です



韓国ドラマ「商道」の主人公、林尚沃(イムノニ)の主人公、 2001〜02年、韓国のMBCで放映されたドラマ「商道」は19世紀の朝鮮王朝時代、貧しい境遇に生まれながら、私利私欲に走らず「商道」を追究した実在の大商人、林尚沃(1779〜1855年)の波乱に満ちた生涯を描いた作品だ。その商人哲学と知徳で数々の苦難を乗り越え、世のため人のために商売を行い、奴婢から高位官職にまで上りつめながら、晩年は自分の財産全てを民のために分け渡った。富裕な商人は数多くいたが「巨商」という呼称はただ彼にだけ付けられた。 林尚沃は朝鮮時代後期、中国との国境都市の義州で活動した豪商である。彼は朝鮮で初めて人参貿易権を独占し、天才的商業手腕を発揮した。彼を有名にした話の中に北京商人がたくらんだ「朝鮮人参の不買同盟」を巧みに壊し、原価の数十倍で売りさばき莫大な財貨を稼いだ逸話がある。 彼はその後、貧民救済や慈善事業をした功績が認められ、郡

守(郡の首長)や府使(高位管理官)に抜てきされたが、備辺司(朝鮮中・後期の最高議決機関)の論議を受け辞退した。朝鮮史の歴史家によると当時の厳しい階級社会で彼の出世は、既得権者の不満を買ったのだからと言う。官職を辞退した後は、貧民救済と詩酒で余生を送った。 今、彼の生涯が話題になっているのは、富に対する考えや社会のために富を還元したその精神である。彼は「財物は流れる水のように、人は公正なばかりのようである」と言った。水は一時的に留めることはできるが、永遠に所有することはできない。無理に所有しようと閉じ込めておけばその水は腐ってしまう。同様に、財物も手の中に入るがそれは一時的であり、やがては出ていく物である。 実際には林尚沃は稼いだ財産を貧民救済と慈善事業に使った。まさに水の流れるように高い所から低い所に流したのである。韓国の「洪沢栄」とも言える高い精神性を持った彼のドラマは、日本でも評価され感動を与えられるだろう。